### 集中改革プラン 取り組み項目一覧表

- (※1)効果額は当初予算額との単純比較でなく、自然増減等を除いています。
- (※2)当初予算額について、原則として人件費を含んでいません。
- (※3)令和3年1月31日時点

Ⅵ. ファシリティマネジメントの考え方に基づいた財産経営のさらなる推進事業数 23 集中改革期間の効果額 △ 318,122

							令和元年度	当初予算額			一般財源	効果額(単位	ኔ: 千円)		令和2年	9月時点	効果	額の差
No	担当課名	事務事業名	事業概要	事務事業点検項目	見直し内容	主な工程 (R3.1月末現在)	事業費	うち 一般財源		2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	集中改革期間	10年間
1	財財課	公共施設の最適 化	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		の再編案を作成の主要を対しています。 するにない できない できない できない できない できない できない できない でき	・木崎地域東行計画策定着手・職員向は度を ・職員向は度)・圏域エI 施設の再編域ごとの ・圏域エI 施設の再編域ごとの ・圏域エI 施設の再編域ごとの ・圏域エI 施設の再編域ごとの ・複論計を表議の開催 ・相域の関係を定定を控えたた担当 ・地域ワラ務の ・地域ワラ務度)・圏域上のの再域で ・地域フラ務度)・圏域上のの形域との ・圏域エI 施設の再編域で ・地域の実度)・圏域上のの形域との ・圏域エI 施設の再編域で ・地域国が表達し、 ・圏域エI 施設の開催 ・有報議者要設との ・圏域エI 施設の開催 ・複調計画を ・複調計画を ・複数は II 施設の ・経営 推進 ・相のの時域別組 ・有将標を ・複数は II 施設との ・圏域は II 施設との ・超域の ・超域の ・を変換があるも ・にし、 ・を変換があるも ・にして ・を変換があるを ・にして ・とにして ・とにした。 ・を獲得したた を変換に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10,120	10,120	增加				_	_	-	-	-	_

					<b>市</b> 孜 市 米			令和元年度	<b>E当初予算額</b>			一般財源	効果額(単位	立:千円)		令和2年 の効		効果額	夏の差
No	担当	課名	事務事業名	事業概要	事務事業点検項目	見直し内容	主な工程 (R3.1月末現在)	事業費	うち 一般財源		2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	集中改革期間	10年間
	財務産活	<b>∓</b> ⊞	市有財産の有効 活用の推進	・し、に売上して ・し、他窓が地は原知の実施の ・し、他窓が地は原知の実施の ・大利用財産の洗いった。 ・大のいい。 ・大のい。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	①集約 化·整	を目指す。 ・また、未利用財産のうち、売却に適さない物件は、民間への貸付を推進し、財産の有効活用と歳入の増加を図る。 ※売却による歳入増は一般財源の削減効果に反映  ■現状や課題、分析結果等	■集集   ■集集   ■集集   ■集集   ■		0	<b>均</b> 加 尚 山滅	Δ 77,596	△ 194,251		O △ 271,847	△ 271,847		-	0 ▲ 271,847	0 ▲ 271,847

			- 74			令和元年度	医当初予算額			一般財源	効果額(単位	立:千円)		令和2年 の効	9月時点 果額	効果額	便の差
No 担当課名	事務事業名	事業概要	事務事業	見直し内容	主な工程 (R3.1月末現在)	事業費	うち 一般財源		2019年度	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2019~ 2021年度 (集中改革	2019~ 2028年度 (10年間	2019~ 2021年度 (集中改革	2019~ 2028年度 (10年間	集中改革期間	10年間
文ポス版 西地域課	スポーツ施設のストック適正化	・スポーツ施設の半数数に対する。 ※令は、西区の地域に、西区の中央の主要を経過した。 ※令は、大の重新を表示を発生が、施的を行う、をいいます。 ※令は、大力・大のでは、大力・大のでは、大力・大のでは、大力・大のでは、大力・大のでは、大力・大のでは、大力・大のでは、大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大	止・隔	・ポースのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	■集中改革期間の取り組み(2019年度) ・施設の現況評価 ・スポーツ施設全体の方針検計 ・小針野球場の廃止の検討・策定 ・小針野球場の売却に向けた準備(2021年度) ・個別施設計画を管理を終了予定) ・小針野球場の売却に向けた準備(2021年度) ・個別施設計画推進にあたっての施設利用者や住民への情報共有と合意形成・鳥屋野運動公園野球場の今後の方向性の検討 ■2022年度以降の取り組み・個別施設計画の推進・鳥屋野運動公園野球場の今後の方向性の検討、方向性に沿った整備	20,783	19,881	<b>尚</b> 減	(THUJUHE)		△ 19,268	□ 期間) 0	合計) 0 Δ 19,881			0	0
環境部 4 推進課	廃棄物処理の民間委託化と土地 利活用	・資源再生センターは、市内の約8割の空き缶を処理する施設であり、啓発施設(エコープラザ)を併設。・平成30年度乗した東処理センターが隣接している。	④止止年 廃・・実	・老朽化する資源再生生セン 資源有生を終終をの増大が見込ま空き、まる缶の埋すが見込まできるの地でであるいの東施しているではのででである。 の廃止済がの東近の東山でを進めの東山で、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	■集中改革期間の取り組み (2019年度) ・民間委託化に向けた導入可能性調査 (アンケート、聞き取り等)を実施 (2020年度) ・民間事業者選定の手法、空き缶収集 形態の検討 (2021年度) ・民間事 ・ 密発事業の整理検討  ■2022年度以降の取り組み ・ 2022年度以降の取り組み ・ 2024年度からの空き缶処理(人間の連 備を行う。) ・市施設解体後の跡地は、隣接用地と 一方法の検討を進める。 ・ 密発事業の方針・代替・表別に向け、連 等主法の検討を進める。 ・ 啓発事業の方針・代替・表別に向けた準備を行う。	147,334	147,334	増加 削減				0	△ 56,766 △ 8,000	0	△ 56,766		0

															. A #== =			【別紙
							令和元年度	当初予算額			一般財源	効果額(単位	<b>½:</b> 千円)		节和2年   の効	9月時点 <b>果額</b>	効果額	頭の差
No	担当課名	事務事業名	事業概要	事務事業 点検項目	見直し内容	主な工程	事業費	うち 一般財源		2019年度	2020年度	2021年度	2019~ 2021年度 (集中改革	2019~ 2028年度 (10年間	2019~ 2021年度 (集中改革	2019~ 2028年度 (10年間	集中改革期間	10年間
						(R3.1月末現在)		州又州川亦		(令和元年度)	(令和2年度)	(令和3年度)	期間)	合計)	期間)	合計)	[H]	
	環境部 行環 推進課		合併当初6施設であったごみ焼却施設を整理・統合し、現在4施設において適立、焼却を持っている。焼却ではを停止した2施設みのサービスは機能としてする。と維持している。	⑧の方営のし	人「はます」というでは、 人「は、これでは、これでは、 人「は、これでは、これでは、 人「は、これでは、これでは、 人「は、これでは、 人「は、これでは、 人「は、これでは、 人では、 人では、 一では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	■集中改革期間の取り組み (2019年度)  ・清掃審議会の答申を踏まえ、今後の 方針を決定  → 2施設に統合(新田・亀田)、 亀田を更新し、鎧潟、豊栄は 自己搬入ごみの中継施設とする。 ・地元説明(新型コロナウイルス 症のため、一部2020年度に延期) (2020年度) ・基本計画、環境影響評価 (2021年度) ・基本設計、環境影響評価  ■2022年度以降の取り組み (2022~2023年度) ・工事発注準備、環境影響評価 (2024~2028年度) ・事業者選定、工事 (2029年度~) ・施設稼働  ⑥令和2年9月時点との主な変更点 ・変更なし	0	0	増加				-	-	-	-	-	-
	福祉部 高齢者支		・高齢者の健康を保持し、 その福祉の増進を図るため の施設として、「老人憩の 家」を管理運営する。(入	<ul><li>⑧施設のあり</li></ul>	・「老人憩の家運営事業検 討委員会」の提言に基づ き、「施設種類ごとの配置 方針」策定の取り組みの中 で、各区において老人部 家の個別施設計画を定め	・配置方針および個別計画に基づいた			増加				-	-	-	-	-	-
6	援課 各区健康 福祉課		活設備あり) 浴設備あり) 利用者:60歳以上の市民 利用料:入浴のみ有料(1回:100円) 定期券あり	方や運営方法の見し	る。 ■現状や課題、分析結果等 ・利用者数の減少や老朽化 が進んでいる施設もあり、 それぞれの施設や地域の実	◎令和2年9月時点との主な変更点 ・変更なし	0	0	削減				_	_	-	_	-	_
					情に応じて、検討していく必要がある				人件費				-	-	_	-	-	-

							令和元年度	当初予算額			一般財源	効果額(単位	立:千円)		令和2年	9月時点 果箱	効果額	順の差
No	担当課名	事務事業名	事業概要	事務事業点検項目	見直し内容	主な工程 (R3.1月末現在)	事業費	うち 一般財源		2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2019~ 2021年度 (集中改革	2019~ 2028年度 (10年間	2019~ 2021年度 (集中改革	2019~ 2028年度 (10年間	集中改革期間	10年間
	農林水産7部	と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・食用に供するために行う と畜の処理の適正を図り、 公衆衛生の向上及び増進に 寄与するために食肉セン	®の方や	・老朽化により、食肉センターの閉鎖が危ぶまれている。 ・食肉センターを存続するため、抜本的な革(例えば民間譲渡等)に取り組む	■集中改革期間の取り組み (2019年度) ・県や関係者と協議開始 ⇒12/3利用者等と食肉センターのあり 方検討会を開催 (18名の参加、県もオブザーバー参加) ⇒利用者が参画する県食肉事業協同組合連合会名で市に要望書を提出 (2020年度) ・県も含めた関係者と食肉流通における食肉センターのあり方について協議を開始 ・経営改善の具体策について関係者と検討を開始 ・老朽化による施設の機能停止防止策	255.043	79,477	增加				期間)	合計)	期間)	合計)	-	-
	, 食と花の 推進課	【と畜場事業会計】	ターを設置し、その管理運営を指定管理者に委託する。	営方法の見し	■現状や課題、分析結果等 ・機能停止に備えた具体策 を検討しつつ、民間譲渡も 含めた経営体制のあり方・ 施設の方向性について県や 関係者と検討を開始。	及び緊急停止時の影響と対応策について検討を開始 ・県主催の会議を通じて、県内市町村に県内食肉センターの現状を情報共有 ・市食肉センターの主要な利用者に対して、進捗状況の説明と食肉流通の状況について意見聴取を実施	200,010	70,177	削減				-	-	-	-	-	-
						<ul><li>◎令和2年9月時点との主な変更点</li><li>・関係者への情報共有について追加記載</li></ul>			人件費				-	-	-	-	-	-
					を図るため、予防保全的な維持管理と計画修繕の実施	■集中改革期間の取り組み (2019年度) ・新潟市営住宅長寿命化計画の改定 ・将来費用の試算 ・試算を基に維持修繕費のあり方検討 (2020年度) 〇維持修繕費用平準化の取組み ・長寿命化計画に基づき見直した修繕 計画による将来費用試算の確認 ・維持修繕工事費の他都市との比較結 果や長寿命化計画に基づいて試算した 市営住宅関係経費の収支推移をもとに			増加				ı	-	1	-	-	-
:	建築部 8 住環境政 策課	市営住宅管理費(維持修繕工事)	・市営住宅の適切な維持管 理、運営のため、日常的に 発生する維持修繕や緊急修 繕、退去後の空家修繕、施 設の保守点検及び、計画修 繕を行う。	や計画 の見直	に取り組む。 ■現状や課題、分析結果等 ・長寿命化に必要な大規模 修繕費用が例年予算を上回	BB (F SM ) I A SM	520,276	O	削減				-	-	-	-	-	-
						<ul><li>◎令和2年9月時点との主な変更点</li><li>・見直し内容を修正</li></ul>			人件費				-	-	-	-	-	-

								令和元年度	当初予算額			一般財源	効果額(単位	5:千円)		令和2年 の効		効果額	の差
No	担当	課名	事務事業名	事業概要	事務事業点検項目	見直し内容	主な工程		うち		2019年度	2020年度	2021年度	2019~ 2021年度	2019~ 2028年度	2019~ 2021年度	2019~ 2028年度	集中改革期	
							(R3.1月末現在)	事業費	うち 一般財源		(令和元年度)	(令和2年度)	(令和3年度)	(集中改革期間)	(10年間 合計)	(集中改革期間)	(10年間 合計)	間	10年間
	下水道 下水道 画課	首部	処理場維持管理 (農業集落排水 施設)	・供用開始から年数が経過し老朽化がみられる処理場 (農業集落排水施設)を公 共下水道に接続替えし、処 理場を廃止する。 (補足)年度当初予算は下水 道会計ベースで算出 ・効果額は一般会計からの 繰出金ベースで算出	①集約 化班統合	・西野・大淵地区の両処理 場について、供用開始から 年数が経過し老朽化がみら れることから、公共下水道 に接続替し、維持管理費を 削減する。	■集中改革期間の取り組み (2019年度) ・公共下水道へ接続替えに向けて県との協議を終えた。 ・の協議を終えた。 ・(2020年度) ・測量、調査 (2021年度) ・詳細設計 ■2022年度以降の取り組み ・公共下水道へ接続替えするための管 、公共下水道へ接続替えするための管 、当まを行い、2025年度に公共下水道 へ切り替える予定  ②令和2年9月時点との主な変更点 ・変更なし	10,505	10,505	増加				0	0 △ 2,245	0	△ 2,245	0	0
										人件費				0	0	0	0	0	0
1	下水道 0 下水道 画課	首部	処理場維持管理 (特定環境保全 下水道)	・供用開始から年数が経過し老朽化がみられる処理場 (特定環境保全公共下水道)を公共下水道に接続替えし、処理場を廃止する。 (補足)・2019年度当初予算は下水道会計ベースで算出・効果額は一般会計からの繰出金ベースで算出	①集約整 一種統合	・島見処理場について、供 用開始から年数が経過し老 朽化がみられることから、 流域関連公共下水道に接続 する。	■集中改革期間の取り組み (2019年度) ・公共下水道へ接続替えに向けて県と の協議を実施する予定。 (2020年度) ・法手続き (2021年度) ・法手続き、測量他 ■2022年度以降の取り組み ・流域関連公共下水道に接続替えする ための管渠工事を行い、2025年度に公 共下水道へ切り替える予定  ◎令和2年9月時点との主な変更点 ・変更なし	27,300	27,300	増加削減人件費				0	0 △ 15,900	0	 △ 15,900	0	0

								令和元年度	医当初予算額			一般財源	効果額(単位	5:千円)		令和2年 の効	9月時点	効果額	の差
N	。担	当課名	事務事業名	事業概要	事務事業点検項目		主な工程 (R3.1月末現在)	事業費	うち 一般財源	-	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	集中改革期間	10年間
1		<b>美区</b> 或総務	新津地区市民会 館管理運営費	・新津地区市民会館の管理運営を行う。	④止止年	・利用者の逓減及び施設の 著しい老朽化や近隣の貸室 保有施設を活用できる等の 理由により、施設を廃止す る。 (2024年度)	■集中改革期間の取り組み (2019年度) ・施設廃止の方針策定 ・施設利用者・団体への説明準備 ・R2.1に自治協議会に施設廃止の意見 ・施設廃止時期を確定 (2020年度) ・施設利用者・団体への周知(説明会開催、施設掲示等) (2021年度) ・施設利用者・団体への周知 ■2022年度以降の取り組み ・施設利用者・団体への周知 (2023年度以降の取り組み・施設利用者・団体への周知(2023年度末まで)	9,464	. 7,178	増加 削減				0	0 △ 7,178	0	0 △ 7,228	0	50
1		<b>青区</b> 数総務	生涯にわたるスポーツ活動の推進	・西蒲区内26体育施設 (指 定管理施設23、直営施設 3) 及び岩室すこやかセン ターの管理運営を行う。	①集約整 件:統合	等を進め、管理運営コスト管理の制滅と効率。 管理のな管理運営の制滅と効率。 現状や課題、分析結果見 (2020年4月~5年間) ・指定管理単位の見直しによる管理単位の見直しに務り、指定管理単位の則減やの効果があった。 ・2023年度以降の西川地区	<ul><li>・指定管理者の再選定</li><li>⑥令和2年9月時点との主な変更点</li></ul>	230,395	188,243	増加 削減		△ 394		0 △ 394	0 △ 394	0 △ 394	∆ 394	0	0

							令和元年度	E当初予算額			一般財源	効果額(単位	立:千円)			9月時点 果額	効果額	額の差
No	担当課名	事務事業名	事業概要	事務事業点検項目	見直し内容	主な工程 (R3.1月末現在)	事業費	うち 一般財源		2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	集中改革期間	10年間
	西蒲区 健康福祉 課	高齢者の生きが い推進等に関す る事業	・高齢者の健康及び生きが いの増進並びに教養の向上 並びにレクリエーション活 動の供与を目的に施設を設 置	④此止年 廃・・実 施・・実	・中心部をコンパクトにまとめるというコンセプトの 湯東地域実行計画により 「生きがいルーム寿楽」を 廃止。(中之口・巻は継 続)	■集中改革期間の取り組み (2019年度) ・利用団体には廃止の説明済み ・渇東地域「生きがいルーム寿楽」を 廃止 (R2、3、31) ・庁内での施設利用照会については希望無し (2020年度) ・売却・貸付を検討 (2021年度) ・旧「生きがいルーム寿楽」解体工事 ・売却・貸付  ◎令和2年9月時点との主な変更点 ・旧「生きがいルーム寿楽」解体工事 について追記	1,230	1,230	増加		△ 479		0 △ 479	O △ 519	0 △ 479	△ 519	0	0
	教育委員 学校支援 課	幼稚園の管理運 営 (幼稚園への支 援員配置)	・市内の市立幼稚園に在籍園に在籍域内における安全確保が回りではのまる環保がある場合をはる場合をはでする場合をできませんです。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	①集約整合	・市立幼稚園に期待される 今後の役割を確保し、た 可能な経営を確保し、を を実現する園市 実施計画」に基づきまる 乗施園の再編を進め、あわせ で配置する支援員を削減す る。(10園⇒5園に再編)	■集中改革期間の取り組み (2020年度) ・支援員の配置時間について、4時間と 5時間の2種類存在していたが、4時間に統一 ■2022年度以降の取り組み ・2020年度に小合東幼稚園が、2021年度に新津第二、小須戸幼稚園が、2021年度に牡丹山、市之瀬幼稚園が園児の募集を停止するのに伴い支援員配置を見直し	10,672	10,672	增加		Δ 1,655	△ 2,489	0 0 △ 4,144	0 0 △ 6,163	0 0 \( \triangle 4,144	C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	0	0

	T							令和元年度	当初予算額			一般財源	効果額(単位	1:千円)			9月時点	効果額	【別紙O ®の差
No	1	旦当課名	事務事業名	事業概要	事務事業 点検項目	見直し内容	主な工程	事業費	うち		2019年度	2020年度	2021年度	2019~ 2021年度 (集中改革	2019~ 2028年度 (10年間	クリスカ 2019~ 2021年度 (集中改革	<b>果額</b> 2019~ 2028年度 (10年間	集中改革期間	10年間
1	딧숲	$\lambda \Delta \lambda$	各公民館維持管理運営(分館)	・公民館分館の施設運営に 必要な業務委託料、光熱水 費等の維持管理経費	⑧の方営のし設り運法直	・公民記えから等。 果 は て管 年齢に表している は地域のの 実得止い は地合置 (めん は地合置 (めん は の ) を踏こる移管 (あん ) を	(R3.1月末現在) ■集中改革期間の取り組み (2019年度) ・漆山公民館の管理運営を直営から地 元への管理委託に変更した。 (2020年度) ・再配置が可能な施設について検討 (2021年度) ・再配置が可能な施設について検討 ・体館している月潟西公民館の廃止に向けて財産処分の手続きを実施。承認 後、条例改正を実施 ■2022年度以降の取り組み ・再配置が可能な施設について検討 ・西配置が可能な施設について検討	278,553	270,811	増加 削減	(令和元年度)	(令和2年度)	(令和3年度)	· 期間)	- -	期間)		-	-
1	会。	$\lambda \Delta \lambda$	各公民館維持管理運営	・公民館の施設運営に必要 な業務委託料、光熱水費等 の維持管理経費		・地域別実行計画にあわせ て、社会教育の機能を確保 しつ、公共施設の多該 化・集約化の点から、 公民館の管理運営方法を検 討する。	■集中改革期間の取り組み (2019年度) ・かたかいし生活体験館の廃止に向けて、条例改正を実施 ・豊栄当方法について、検討実施 (2020年度) ・かたひがし生活体験館の廃止 ・豊設方法について、検討実施 (2020年度) ・かた地区公民館を北区役所との複合 施設として使用開始 (2021年度) ・旧「かたひがし生活体験館」解体工 事・地域別管理連営方法を検討 ■2022年度以降面あわせて、該当公民館の管理連営方法を検討 ■2022年度以降面あわせて、該当公民館の管理連営方法を検討 ●2022年度以降面あわせて、該当公民館の管理連営方法を検討 ●2022年度以降面あわせて、該当公民館の管理連営方法を検討 ●1年記録を検討を表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表	278,553	270,811	増加 削減		Δ 1,806	△ 5,146	0 △ 6,952 0	 △ 6,952	 △ 1,806	0 △ 1,806	0 ▲ 5,146	0 ▲ 5,146

								令和元年度	当初予算額			一般財源	効果額(単位	1:千円)		令和2年	9月時点 果額	効果剤	の差
No	担	旦当課名	事務事業名	事業概要	事務事業 点検項目	見直し内容	主な工程	事業費	うち		2019年度	2020年度	2021年度	2019~ 2021年度	2019~ 2028年度	2019~ 2021年度	2019~ 2028年度	集中改革期	10年間
							(R3.1月末現在)	争来其	一般財源		(令和元年度)	(令和2年度)	(令和3年度)	(集中改革 期間)	(10年間 合計)	(集中改革 期間)	(10年間 合計)	間	10年间
1	一会	<b>大진급</b>	潟東図書館管理 運営費	・複合施設「ゆう学館」内にある潟東図書館の管理・運営に関するもの		・ 「複な ・ 「複な ・ 「複な ・ 「複な ・ 「複な ・ 「複な ・ である ・ である ・ である ・ できる ・ できる	管理者の公募・選定 ・図書館の運営については、利用状況 や地域の実情を踏まえ、効果的・効率 的な方法を検討 (2021年度)	2,917	2,911	增加 削減				-	-	-	-	-	-
1	教会中館	育 央 国書	地区図書室管理運営費	・各区の地区図書室の管理 運営に関するもの	②ビ準正受負見一水適、者のし		■集中改革期間の取り組み (2019年度) ・各地区図書室の利用状況を確認し、それぞれの利用状況に応じた効率的な 運営方法について、地域とともに検討を実施 (2020年度) ・「公共施設の種類ごとの配置方針」に沿い、「地域別実行計画」にあわせて管理運営方法を検討 (2021年度) ・「公共施設の種類ごとの配置方針」に沿い、「地域別実行計画」にあわせて管理運営方法を検討 「2022年度以降の取り組み・「公共施設の種類ごとの配置方針」に沿い、「地域別実行計画」にあわせて管理運営方法に転域別実行計画」にあわせて管理運営方法に転域の配置方針」に沿い、「世理運営方法に転換	13,942	13,942	<b>増加</b>		Δ 597		O	0 △ 597	0 △ 597	O 597	0	0

																			【別和の
					± 26 ± 44.			令和元年度	医当初予算額			一般財源	効果額(単位	立:千円)		令和2年 の効		効果額	の差
1	lo 担	旦当課名	事務事業名	事業概要	事務事業点検項目	見直し内容	主な工程 (R3.1月末現在)	事業費	うち 一般財源		2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~2028年度(10年間合計)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	集中改革期 間	10年間
	9 非	こどもまたの	ひまわりクラブ 施設整備 【R2.2月追加】	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	のあり置方法	合化を第分では 会化を第一に優先 2、余裕い場合に 3、小計構 4、のない場合に 3、小計構 4、のない場合に 5、では 5	■集中改革期間の取り組み (2019年度) ・狭あい化解消のための整備 9 クラブ(のうち、学校教室への移転 2 クラブ(小)須戸・鎧郷) →既存クラブについては、移転後計 (2020年度) ・狭あい化解消等のため、3 クラブの整備を実施(亀田西・新通・潟東) (2021年度) ・小学校内の余裕教室の活用を基本とした狭あい化解消のための整備 ■2022年度以降の取り組み・小学校内の余裕教室の活用を基本とした狭あい化解消のための発備	476,435	47,878	増加 削減					-	-	-	-	-

							令和元年度	医当初予算額			一般財源	効果額(単位	立:千円)			9月時点 1 <b>果額</b>	効果額	の差
No	担当課名	事務事業名	事業概要	事務事業 点検項目	見直し内容	主な工程	事業費	うち 一般財源		2019年度	2020年度	2021年度 (令和3年度)	2019~ 2021年度 (集中改革	2019~ 2028年度 (10年間	2019~ 2021年度 (集中改革	2019~ 2028年度 (10年間	集中改革期間	10年間
200	北区役所財産活用	葛塚地域実行計画の推進 【R2.2月追加】	・太田っからを基合建 へ手を設 本基設設 を施長ののができるののでは、本外では、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田っかは、大田・一が、田・一が、大田・一が、	①集約 化·整 理統合	区公民館(事務所機能と) 館機能の一部)と複センターと豊栄地に国立公保的 (大学な)を収して、 ターと豊栄地は旧区役所( 新館)に移転 ・旧区役所( 新館)に移所(本館)は加速 ・田の地の一部の売却を ・大田小は葛塚東小に編物 ・大本田小は葛塚東小に編物 は避難所機能と維持しつ つ、本市の大書館に転り	(R3.1月末現在) ■集中改革期間の取り組み 【北区役所・豊栄地区公民館の合築に 2019年度)・北区役所、豊栄地区公民館の合築に よる新庁舎の建設 (2020年度)・北区役長館の合築に よる新庁舎の建設・第3四半期に竣工。竣工後は合築のメリットを生かした効果的な庁舎管理を進める。 (2021年度)・効果的な庁舎管理の推進・旧反役所(本館)敷地の売却に向けた検討 【新潟市文書館(旧太田小)】 (2019年度)・条件整理、設計(2020年度)・文書館に転用(工事終了)(2021年度)・文書館供用開始 ■2022年度以降の取り組み 【北区役所・舎管理の推進・別場会に表現の表別を管理の推進・別場会による更なる改革効果の創出を目指す	11,555	11,555	增加	(令和元年度)	△ 222		期間) 0 Δ 1,328	合計) ○ 1,328	△ 1,328		0	0

								令和元年度	令和元年度当初予算額 一般財源効果額(単位:千円)					令和2年 の効	9月時点 果額	効果額	夏の差		
No	担	!当課名	事務事業名	事業概要	事務事業点検項目	見直し内容	主な工程 (R3.1月末現在)	事業費	うち 一般財源		2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	集中改革期間	10年間
2	所 1 財		曽野木地域実行 計画の推進 【R2.2月追加】	・づに約するとは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切で	①集約整合	■・間まれています。 単、通 ・ 間 ・ にに地にで早れている。 単、通 ・ の の は見 ・ の の は見 ・ の の は見 ・ の の と の と の と の と の と の と の と の と の と	・コミュニティセンター等の設計 (2021年度) ・コミュニティセンター等の建設(整備費支払) ・新たな保育施設用地の貸付 ・市立保育園2園の廃止(年度末) ■2022年度以降の取り組み ・既存保育園等の解体・撤去 ・既存保育園等跡地の売却及び民間事業者による整備・活用 ・老人福祉施設を耐田在数経過後 摩	138,000	138,000	増加 削減			△ 3,100	∆ 3,100	44,000 Δ 210,518	 △ 3,100	44,000 △ 210,518	0	0

							<b>今和二ケ</b> 生	E 当初予算額	一般財源効果額(単位:千円)							効果額の差		
	中小冊々	事務事業名		事務事業	<b>5.4.</b> 4.4.	) to ====	节机无平均	1 日初下昇祖	-				2019~	2019~	の数 2019~	<b>果額</b> 2019~	<b>划未</b>	限の差
INO	担当課名	<b>争</b> 務争未石	事業概要	点検項目	見直し内容	主な工程	事業費	うち 一般財源		2019年度	2020年度	2021年度	2021年度 (集中改革	2028年度	2021年度 (集中改革	2028年度	集中改革期間	10年間
						(R3.1月末現在) ■集中改革期間の取り組み		120,77,112		(令和元年度)	(令和2年度)	(令和3年度)	期間)	合計)	期間)	合計)	11-4	
22	西 財財課 こ来こ策区 務産 ど部ど課 の 新活 も もも も	坂井輪地域実行計画の推進 【R2.2月追加】	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	①集約整合	移動のというでは、 を対する。 をがしり、 をがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがし	【新通ひまわりクラブ】 (2019年度) ・ひまわりクラブ転用検討 (2020年度) ・ひまわりクラブ転用検討 (2020年度) ・ひまわりクラブ 第11について、第3) を校舎内に移転 (2021年度) ・ひまわりクラブ 第11について、学校・地域利用に活用・(第2・第3) を解体 (2022年度と) ・ひまわりが開発では、第2・第3) を解体 (2022年度と) ・全市的視視点によるあり方の検討 (2020年度) ・おり方の方針決定 (2021年度) ・対策実施 【坂井保育園】 (2019~2021年度) ・概ね10年後の民間保育園誘致に向革効 (坂井韓別世産の民間による。 、概約計(長間間指す) ■2022年度以産の民間保育園がある改革教別とを目し、東京の報告の表別による。 ・機計(長間間による。 「坂井保育園」 ・提供のの取り組み 【坂井・・・変更を記し、東井・・・変更なし	1,837,666	464,805	増加 削減					0	0	△ 1,70C	0	0

																		【別紙5】
							令和2年度	当初予算額			一般財源	効果額(単位	立:千円)		令和2年 の効	9月時点   <b>果額</b>	効果額	領の差
1	No 担当部	果名 事務事業	3 事業概要	事務事第点検項目		主な工程 (R3.1月末現在)	事業費	うち 一般財源		2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	2019~ 2021年度 (集中改革 期間)	2019~ 2028年度 (10年間 合計)	集中改革期 間	10年間
			◎不燃・粗大ごみ処理 市内の3施設で行って る。	w	・施設の老朽化が進む豊栄 不燃での処理について、新 田破砕において代替(統 合)処理できる見通しがつ いたため、2020年度末で施 設を停止 ・旧豊栄地区の収集・許可	との協議、代替処理に向けた準備 (2021年度) ・豊栄不燃の停止と新田破砕での代替			増加	_		1,300	1,300				▲ 2,300	▲ 2,300
	環境部 23 循環社 推進課	会 統合	部 ・豊栄郷清掃処理施言 不燃ごみ破砕施設(豊 燃)	大ご (注) (利) (利) (土) (土) (土) (土) (土) (土) (土) (土) (土) (土	ごみは、直接、新田破砕へ搬入して処理・旧豊業地区の自己搬入分と聖籍町分は、豊栄不燃で一旦受け、事前選別した後、新田破砕へ搬出して処理	亀田粗大を停止し、不燃・粗大ごみ処理は新田破砕の1施設体制で処理を行	406,172	406,172	2 削減	_		△ 10,700	△ 10,700	△ 10,700	△ 7,600	△ 7,600	▲ 3,100	▲ 3,100
			● 要米小旅では、北は 豊栄地区と聖籠町分の を行っている。 ・今後、施設の統合Ⅰ 効率的な運営を構築す	処理	・連版の安文や処理量の増加等に伴い、新田破砕の処理経費等が、130万円増加するが、豊栄郷清掃処理施設組合からの処理受託や新田破砕の金属の売歳いの増加による新たな歳入1,070万円を見込む。 ※歳入増は一般財源の削減効果に反映	◎令和2年9月時点との主な変更点 ・豊栄破砕停止後の建屋利用における 維持補修内容を精査した。(増加額の 滅) ・新田破砕で増加する金属売払いにつ いて直近単価を考慮し見直した。(新 たな歳入の増)※削減効果の増			人件費	_			0	0	0	0	0	0
_	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>			l		増加	0	0	1,300	1,300	45,300	3,600	47,600	Δ 2,300	Δ 2,300
		業点検項目	-7-9					小計	削減	△ 77,596	△ 198,362	△ 39,320	△ 315,278	△ 606,525	△ 35,185	△ 326,482	△ 280,093	△ 280,043
	大分類 1 見直	<ul><li>しによって事業費が</li><li>①集約化・整理</li></ul>			事業数				人件費	0	△ 1,655	△ 2,489	△ 4,144	△ 14,163	△ 4,144	△ 14,163	0	0
			の適正化、受益者負担の見 <u>』</u> 全の見直し	iL	1 0 4			合計	+	△ 77,596	△ 200,017	△ 40,509	△ 318,122	△ 575,388	△ 35,729	△ 293,045	△ 282,393	△ 282,343

		<b>맀快垻日</b>	
大:	分類	項目	事業数
1 見	見直し	こよって事業費が削減されるもの	
		①集約化・整理統合	9
		②サービス水準の適正化、受益者負担の見直し	1
		③補助金・繰出金の見直し	0
		④廃止·休止·隔年実施	4
		⑤その他内部事務等	1
2 見	見直し	と合わせて改善を図るもの	
		⑥民間活力やシステム導入	0
		⑦その他、見直しと合わせて改善を図るもの	0
3 身	€中改	革期間で方向性や方針を検討するため、	
耳	見時点	で効果額を反映させていない事業等	
		⑧施設のあり方や運営方法の見直し	6
		⑨事業や計画の見直し	1
		⑩民間活力やシステム導入	0
		⑪その他、仕組みやプロセスなどの改善	1

※人件費算出基準(事業主負担分を含む) 正規職員:8,000千円/人(時間換算:4,300円/h) 会計年度任用職員(旧非常勤職員):2,200千円/人 会計年度任用職員(旧臨時職員):1,900千円/人